平成 26 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

講座名・職名	ヨーロッパ I・教授	
Course Title • Job Title		
氏名 Name	上原順一	
専門分野 Academic Field	ロシア語学	

主た	ろ	研究	テーマ	
	(a)	14H 77 (, , · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

Principal Research Subject

研究項目として年度初めに可能性としてあげていたもののうち、「(1) これまでに準備してきたロシア語語形成の教材を、用例などの点で充実させること」については、先行研究や教材、その他の情報源をもとに、用例を充実しました。これはその都度授業の中で利用することができました。「(2) 特定の接辞について、その意味や用法について、新たな考察を提案すること」については、これまで動詞の接頭辞の大きな意味分類にある「時」と「空間」をなんとか統合的に説明する方法がないかと、特定の接辞をとりあげてアイデアを練っていましたが、構想半ばです。「(3) 過去に発表した語形成関連の業績とその分野以外の業績を何らかの点でリンクさせること」は、コーパスを用いて用例を検索して、それを整理するためのテキストファイル処理について草稿を仕上げました。また、ネットワークの基本概念やその提示方法と統計処理ソフト R の簡単な説明書きをまとめました。語と別の語の共起現象はネットワークの概念を用いると説明しやすくなると考えています。この分野は私にとっては新規の分野なので、さらなる点検作業を加える予定でいます。